

近畿地方整備局 紀の川ダム統合管理事務所
資料配付

配布日時	平成23年9月13日 15時00分
------	----------------------

件名	猿谷ダムの貯水位を低下させます。 《捜索活動支援のため、約14,000千m ³ の空き容量を確保》
----	---

概要	<p>猿谷ダムの貯水位は現在E.L.431.5mです。 (9月13日14時現在)</p> <p>現在の貯水位E.L431.5mからE.L418mに低下させ、空き容量約14,000千m³を確保します。</p> <p>このまま晴天が続けば、9月20日(火)頃には、貯水位E.L418mになる予定です。</p> <p>この空き容量を確保することにより、今後降る雨を少しでも猿谷ダムで貯めることができ、現在十津川流域で行われている、消防・警察等の捜索活動に支援することができます。</p> <p>なお、現在下流への放流量は15m³/sです(当面の間下流の放流量15m³/sは継続します。)。また、紀の川に分水し発電する量も今後最大約15m³/s程度放流し、水位低下に協力いただきます。</p>
----	--

取扱い	—
-----	---

配布場所	近畿建設記者クラブ 大手前記者クラブ 奈良県政記者クラブ 五條市政記者クラブ
------	---

問合せ先	国土交通省近畿地方整備局 紀の川ダム統合管理事務所 副所長 河南 良男 管理課長 久内 伸夫 電話 0747-25-3013
------	---

■ 猿谷ダムの概要



猿谷ダム：国土交通省
管理開始：昭和33年4月

《所在地》

奈良県五條市大塔町

《諸元》

ダム形式：重力式コンクリート

ダムの高さ：74m

総貯水容量：23,300千m³

《目的》

● 不特定用水

標高436mから標高412mまでの容量17,300千m³を利用して、主にかんがい用水として補給

● 発電

標高436mから標高412mまでの容量を利用して発電

